

平成30年度

「環境への取り組みについて」

財政部長 安井 彰

○部の環境方針

職員一人ひとりが環境へのかかわりについて理解するとともに、以下の点について、環境に配慮した取り組みを実施してまいります。

- ◎業務開始前や休息時の消灯を行い、節電の徹底を図ります。
- ◎資料作成において両面印刷や、不要印刷物の裏面を使用するなどして、紙資源の節約を図ります。
- ◎パソコンにより配信された通知等の情報は画面上で確認し、紙への打ち出しは極力控えます。
- ◎エコ通勤日には原則として自家用車は利用せず、公共交通機関を利用します。
- ◎グリーン購入調達計画に基づいた品目の購入を行い、省エネの徹底を図ります。
- ◎トイレの便座のフタを必ず閉めます。

○各課の環境目標・活動計画

流山市では、平成23年度から各課において環境への取組目標を設定し、全ての職員（臨時・嘱託職員を含む）が課の環境目標を記載した「環境カード」を携帯しています。これは、「ストップ温暖化！流山市役所率先実行計画」と「環境マネジメントシステム」を職員一人一人が自覚し、日頃からの意識向上を目的に行っているものです。

課名	環境目標・活動計画
財政調整課	<ul style="list-style-type: none">① 始業前及び昼休みの事務室の消灯をします。② 離席の際はパソコンをスリープ状態にします。③ エコ通勤を心掛けます。④ 両面印刷や裏紙使用により、用紙使用量の削減を図ります。⑤ ノー残業デー、クールアースデーにおける残業の削減に努めます。⑥ トイレの便座のフタを必ず閉めます。
税制課	<ul style="list-style-type: none">① 両面印刷や裏紙使用により、用紙の使用量（前年度57,952枚）の2%を削減します。② 始業前及び昼休みの事務室消灯（窓口をのぞく）や、離席の際にパソコンをスリープ状態にすることによって、電気

	<p>の使用量を削減します。</p> <p>③ 廃棄物発生量を削減します。</p> <p>④ 文具類の消耗品の購入は、グリーン製品を率先して購入します。</p>
市民税課	<p>① 電子データを活用した事務処理を進め、紙の使用量（前年度44,679枚）を2%削減します。</p> <p>② ごみの持ち帰りを徹底し、廃棄物の発生を削減します。</p> <p>③ 離席時はノートパソコンの蓋閉じを徹底し、電気の使用量を削減します。</p> <p>④ グリーン製品を率先して購入し、購入率を95%以上にします。</p>
資産税課	<p>① 紙ベース資料の集約、両面印刷や裏紙使用により、用紙の使用量(前年度39,348枚)の2%を削減します。</p> <p>② 始業前及び昼休みの事務室消灯（窓口をのぞく）や、離席の際にパソコンをスリープ状態にすることによって、電気の使用量を削減します。</p> <p>③ グリーン製品を率先して購入し、購入率を90%以上にします。</p> <p>④ ごみの分別や減量に努めます。</p> <p>⑤ 公用車使用量の削減、アイドリングストップの徹底等、二酸化炭素排出削減に努めます。</p>

○環境への取組の評価（平成30年度末に記入）

- ◎予算編成方針（予算編成上の留意事項）に環境への配慮を書き込みました。
- ◎業務開始前や休息時の消灯、離席時等にパソコンをスリープ状態にすることにより、節電の徹底を図りました。
- ◎パソコンにより配信された通知等の情報は画面上で確認し、紙への打ち出しは極力控えました。また、やむを得ず印刷を行う場合には、不要となった印刷物の裏紙を利用し、紙の節約を図りました。
- ◎資料作成において両面印刷や、不要印刷物の裏面を使用するなどして、紙資源の節約を図りました。
- ◎トイレの温便座のフタ閉め励行を呼びかけました。
- ◎グリーン購入調達計画に基づいた品目の購入を推進し、省エネの徹底を図りました。